

# 放課後等デイサービス 糸／いろは 支援プログラム

作成日 令和7年 2月 1日

法人（事業所）理念		児童と児童を取り巻く環境に寄り添い、支える		
支援方針		こどもたちが自信を持って社会の中でたくましく生きていけるように将来を見据えた支援を行う。		
営業時間		・平日 10時から18時まで ・土曜日 9時から14時30分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	異変に気づけるよう、様子を観察し、健康管理と必要な対応を行います。登降時の身辺整理（靴や衣服の着脱、荷物の整理、提出物などの管理）を利用者様に合わせて実施し、習慣として身に付けられるように支援します。 不安なく活動出来るよう、1日の予定をホワイトボードで掲示したり、口頭で説明するなどして利用児童に分かりやすく、見通しが立てられるよう支援します。 生活の中での課題など利用者様やご家族から伺い、支援して取り組みます。		
	運動・感覚	活動の内容に運動や公園での活動を取り入れ、身体機能の維持・向上を図ります。 五感を十分活用出来るよう外出活動や製作、クッキングなど様々な体験を提供し、支援します。日常生活や学習時に必要な姿勢保持など、運動機能を観察し支援します。		
	認知・行動	認知の偏りを把握し、適切に支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。外出活動などを通し、知見を広げ興味の幅を広げる事が出来るよう支援します。 集団活動など、他者とのやり取りの中で適切な対応が出来るように援助、支援します。		
	言語 コミュニケーション	インリアルアプローチを基本とし、自然なかたちでコミュニケーション能力の発達を支援します。絵本を利用した活動や課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。 集団での意見交換や話し合い、発表の場を設定し、職員が間に入り援助・支援します。		
	人間関係 社会性	思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様との良好な関係作りを図ります。 集団活動や公共施設での活動を通し、ルールや順番、公共マナーなどを身に付け、協調した関りのが持てるよう支援します。 他者との適切な距離感を把握できるよう、適切に声掛けなど行い、他者との良好な関係を築けるよう支援します。		
家族支援		連絡ノートや送迎時の会話などの場面で、日々の情報共有を行うとともに必要に応じて面談や参観の機会を設け、不安や困りごとへの相談・援助を行います。	移行支援	学校や関連の医療施設と情報交換を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加など、交流の機会を提供し、支援します。	職員の質の向上	・事業所会議・事業所内研修の実施・研修会、講習への参加など
主な活動（平日）		<ul style="list-style-type: none"> <li>●体力作り（大なわとび、トランポリン、体幹トレーニングなど）</li> <li>●タブレット教室（タイピング、調べ学習など）</li> <li>●学習支援（10ワード記憶、スピード計算、折り紙など）</li> <li>●本に親しむ（本の読み聞かせ、読書感想文、音読など）</li> <li>●児童意見交換会・個別学習個人にあった学習に取り組みます）</li> <li>●集団活動（ボードゲームやカードゲームなど）</li> </ul>		